

■ルネサンス(教科書p. 134~136)

MQ: ヒューマニズムとはどのようなものだったのだろう。
また、ルネサンスはヨーロッパに何をもたらしたのだろう。

I ヒューマニズムとルネサンス

◇人間観の変化

- ・キリスト教では(1)は死んでから神のそばに行くための準備期間
 - 現世の人間を大切にし、人間のありかたを考えようとする動き
 - ギリシアやローマの古典作品の研究・・・(2)の考え方

◇イタリアでの動き・・・人間中心の考え方がはじまる

- ・文学:[3]『神曲』、ボッカチオ『デカメロン』
- ・美術:絵画・・・ボッティチェリ、[4]、ラファエロなど
彫刻・・・[5]が活躍
- ・建築:[6]・・・ローマ教皇が改築

◇古典文化の再生

- ・古典文化の人間中心のものの見方を再生
=(7) (「再生」を意味する)

ルネサンスの美術の特色

- ・絵画や彫刻が都市や支配者の宮殿を飾るために使われた
- ・人体や自然のこまかい観察
- ・遠近法、黄金分割の比率の研究など

II ヨーロッパ各国のルネサンス

◇ネーデルラント・・・ファン・アイク兄弟(画家、15世紀はじめ)が活躍

◇書物の普及と文学

- ・[8](ドイツ)・・・活版印刷を実用化 → ギリシア・ローマの古典作品とヒューマニズムの普及
- ・文学:イギリス — トマス・モア『(9)』・・・社会風刺
ネーデルラント — [10]『愚神礼賛』・・・教会批判
フランス — [11]『随想録』・・・人間について考察
- ・現世を批判する態度 → 演劇や音楽など娯楽が発達
イギリス — [12](演劇)
- ・絵画・彫刻:宮殿などの装飾・・・宮殿建築は住み心地の良さを重視

Q1 次の絵画や彫刻の題名と作者を答えよ。



Ⅲ 近代科学のみなもと

◇こまかい観察や共通の特徴の背景にある法則をさぐる姿勢

- ・[13]]…人体を正確にえがく → 人間の解剖図
- ・[14]]…望遠鏡を使った天体観測でコペルニクスの(15))の正しさを確信
→天動説にこだわる教会は否定
- ・マキャヴェリ『(16))』…近代政治学の基礎

◇新しい知識や技術の実用化の動き

- ・中国からムスリムの手をへて伝来
- ・火薬 → (17)) / 磁石 → (18)) / 天文学上の知識 → (19))

科学と魔術
ルネサンスの時代には科学と魔術が一体であった。
区別されるようになったのは17世紀以降である。

Q2 左は13世紀の聖母子像、右は16世紀のラファエロの聖母子像である。2枚の絵画を比較して、ルネサンスの絵画の特徴として何が読み取れるか考えよ。



1年	組	氏名	検		
----	---	----	---	--	--